科目コード	N22208	科目名	臨床薬理学				
履修区分	必修	開講期	1年後期	授業回数	8回	単位数	1単位
担当者	木下恵美子						
授業の概要	医薬品の体内動態，薬理作用について学ぶ。						

DPとの関連		
	①平和を希求する姿勢を身につける	○
	②豊かな教養を身につける	○
	③高い倫理観と責任感、他者との信頼関係を築き協働できる能力を身につける	○
	④看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につける	◎
	⑤地域に生活している人々に対して深い関心と理解する姿勢を身につける	○
	⑥自らの学びを通じて人々や地域社会に積極的に関わり貢献しようとする意欲を身につける	○
	⑦多様な保健医療福祉の場での多職種との連携で、看護専門職として機能を発揮する能力を身につける	○
	⑧社会情勢や人々の健康に関する課題に沿った看護のニーズを意欲的に探究する姿勢を身につける	○
	⑨異なる文化や多様な考えを受け入れ、看護職者としての価値観を形成する能力を身につける	○
	※DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力	

到達目標	医薬品の作用を学び，患者が正しく服薬するように看護師として指導できるようになる。 医薬品について医師や薬剤師と専門的な知識を共有できるようになる。
履修上の注意事項	c-learningに資料をアップするので，PCにダウンロードし，講義に持参してください。スマートフォンは画面が小さいので推奨しません。

授業計画	回数	講義内容【担当教員】	事前・事後学修
	1	薬が作用するしくみ	配布資料を読み，書き込みプリントに記入してください。該当の問題も解きましょう。特に授業後の復習を行いましょう。
	2	薬の体内動態	配布資料を読み，書き込みプリントに記入してください。該当の問題も解きましょう。特に授業後の復習を行いましょう。
	3	薬物治療と看護師	配布資料を読み，書き込みプリントに記入してください。該当の問題も解きましょう。特に授業後の復習を行いましょう。
	4	感染症の薬	配布資料を読み，書き込みプリントに記入してください。該当の問題も解きましょう。特に授業後の復習を行いましょう。
	5	抗アレルギー・抗炎症剤	配布資料を読み，書き込みプリントに記入してください。該当の問題も解きましょう。特に授業後の復習を行いましょう。
	6	神経に作用する薬	配布資料を読み，書き込みプリントに記入してください。該当の問題も解きましょう。特に授業後の復習を行いましょう。
	7	循環器に作用する薬	配布資料を読み，書き込みプリントに記入してください。該当の問題も解きましょう。特に授業後の復習を行いましょう。
	8	呼吸器・消化器に作用する薬	配布資料を読み，書き込みプリントに記入してください。該当の問題も解きましょう。特に授業後の復習を行いましょう。

成績評価方法	小テストや期末テストで評価します。これらのテストは配布資料に載っているものです。 ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。

	書名・著者（出版社）	ISBNコード
教科書		
参考書		

教員からのメッセージ	コツコツと復習しましょう。
教員との連絡方法	教員からの一斉連絡などはc-learningを利用します。 学生さんからの場合は，c-learningよりもメールのほうが常に気づきやすいです。
実務経験のある教員	